



発行日 2024年10月  
 発行所 社会福祉法人 大阪福祉事業財団  
 (障がい児入所施設) 豊里学園  
 (障がい者支援施設) あさひ希望の里  
 (乳児院) すみれ乳児院  
 発行責任者 旭ブロックブロック長 豊里学園 園長 山中ひろみ  
 大阪市旭区太子橋1-16-24  
 TEL: (06) 6951-2066 FAX: (06) 6951-2541  
 豊里学園 あさひ希望の里 すみれ乳児院

zaidan osaka

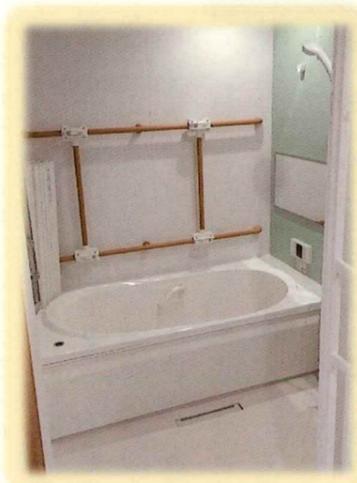
『きんぎょ』『ふわふわ』は旭区赤川にあります。定員10名のホームで今年3月に新規開所しました。これまで段差が多く、すきま風も多かった古いホームから移転した6名に加え、新たに2名の方を迎え入れました。



水分補給でホットひと息

あさひ希望の里では現在、4つのグループホームを運営しており、23名の方が利用されています。年齢も障害も様々な方々が共同生活をなっています。みなさま障害による生きづらさを抱えており、「住み慣れた地域で安心して快適に暮らしたい」と考えておられます。今回は、『きんぎょ』『ふわふわ』をご紹介します。

グループホームの生活  
自分らしい生活を送るために



きれいになったお風呂



移転前には「今日はお風呂には入りません」と言うことが多かった方が、毎日の入浴を楽しみにされるようになりました。「部屋が広くてきれいになったのでうれしいです」と移転当日に話してくださいました。スタッフは新任が多いのですが、利用者さん一人ひとりの思いに寄り添うことを大切に、関りがうまくいかなかった時などは、みんなで意見を交わし、よい支援ができるように努めています。

(あさひ希望の里 山本)

「夏は成長の季節」春に植えられた植物は、暑い夏に葉に太陽のエネルギーを受け、自らの力で成長します。その光合成によってつくられた栄養が幹を通して根に届き、太くしっかりと根を伸ばしていきます。「根幹」という言葉がありますが、根幹は「物事のおもとなる最も大切なところ」という意味を持ちます。植物は、夏の太陽のエネルギーを使って自らの「根幹」を成長させているのです。

今夏もすみれ乳児院を巣立った子どもたちが、遊びに来てくれました。幼少期の記憶を辿り、現在の成長を喜び合いました。そんな夏休みの一コマが、子どもたちの根幹を成長させ、この秋からの日々エネルギーになっていたら嬉しいですね。

(すみれ乳児院 原田)



季節



「麺屋國丸 旭軒」

味噌ラーメンで世界中に笑顔を  
 コクのある特製味噌スープ。そのような濃厚スープがしっかりからんでも小麦の風味・旨味が感じられるもちもち中太麺の味噌ラーメン。メニューによって、北海道百年味噌・信州真田味噌・金の炙り味噌・辛味噌とたまご麺・全粒粉麺があります。味噌ラーメン専門店だからこそのこだわりの一杯が楽しめるお店です。



住所 535-0021  
 大阪市旭区清水5丁目13-6  
 電話番号 06-6924-9238  
 定休日 なし  
 営業時間 平日/11:00~15:00  
 17:30~22:30  
 土日祝日/11:00~22:30  
 (L.O 22:00)

しあわせ秋のレシピ

あさひ希望の里 調理師 木村



里いもサラダ

この時期に出盛りになる里いもは甘さや粘りは格別です  
ぜひ作ってみてください

- 【材料】(4人分)
- ・里いも 500g
  - ・人参 1/3本
  - ・きゅうり 1/2本
  - ・ハム 4枚
  - ★塩 3g
  - ★胡椒 適量
  - ★マヨネーズ 80g



- 【作り方】
- ① 皮をむいた里いもを半分に切って、8分ほど火が通るまで茹でる。
  - ② 皮をむいていちょう切り(2mm厚)にした人参を①の鍋に加え、柔らかくなるまで茹でる。
  - ③ ②をざるにあげ、細切りにしたきゅうり、ハムを加える。
  - ④ ★を混ぜ合わせて完成。

ご寄贈・ご寄付ありがとうございました

(2024年 7月~9月)

(敬称略・順不同)

- 豊里学園**  
 【寄贈】 株式会社ガンバ大阪 井原 直美 寺尾 修 丸栄青果 西 喜雄 安田 寧々 株式会社 S 株式会社ユーコンスカイ
- 【寄付金】 鳥屋尾 豊 檜木 富大
- すみれ乳児院**  
 【寄贈】 小島 崇嗣 鈴木 信行 石田 美憂 株式会社エス・ディ・ロジ 児童福祉施設連盟 H20サンタ株式会社 美管理 寺本 正人 旭区社協(善意銀行)担当 水戸 由美子 明治ロジテック株式会社 赤木 まどか 赤木 七瀬 (一社)日本こども福祉支援協議会 tsumugu sewing room 鈴木 大 小山 貴夫 小林 楽子 佐伯 知衣子 浅野 絢 園府寺 美 天野 久子
- 【寄付金】 (一社)日本こども福祉支援協議会 小島 崇嗣 千住 真理子
- あさひ希望の里**  
 【寄付金】 あさひ希望の里・家族会



第45回 あさひ福祉まつり

2024年 10月27日(日) 城北公園にて  
10:00~15:00

三二歳未満児 入場料 200円

プロレスラーとあそぼう  
みんなでつるステージ  
模擬店  
フリーマーケット

雨天決行

今年も城北公園で行います



第45回あさひ福祉まつりの詳細はこちら

あさひ福祉まつり事務局長 上垣(あさひ希望の里)

第45回あさひ福祉まつりを10月27日(日)に開催します。昨年度はコロナウィルス感染症がやや落ち着き、4年振りに城北公園で催しました。「心待ちにしていた！」など、本日に再開を願う方々の声を聞かせていただき、改めてこのまつりへの期待を感じ取ることができました。

本まつりは、「みんなの力で、一人ひとりが大切にされる平和で福祉ゆたかな町をきずこう！」をテーマに、福祉を一緒に支えてくれるなかまを増やすことを目的としています。また地域の医療、福祉を担う参加団体が、それぞれの立場から命の大切さや平和の尊さを次の世代に継承して

いくことも大事にしています。45回の歴史のなかで築いてきた地域の絆を、今年もまたこ来場いただいた皆さんとともに育みたいと思います。今回は各団体のステージ披露のほか、昨年盛況だったミニ動物園、またプロレス団体との交流など楽しい企画をたくさん用意しています。平和や健康などのコーナーや、模擬店もあり、楽しく美味しいまつりで賑わいます。ぜひ遊びに来て下さい。

# 「第45回あさひ福祉まつり」のご案内



防災食

後も取り組んでいきます。 (野本)



一緒に避難

多く出て、練習をする時避難行動を終えませぬ。 (小幡)



(磯田)

能登半島の被災地報告で、支援者がいないため福祉避難所が開設できなかったということがありました。これまでの災害から得た教訓が活かされるよう、国の施策に十分反映されるようにも働きかけていきます。

## すみれ乳児院

### 防災訓練と災害時の食事対策の取り組み



炊き出し訓練

すみれ乳児院では、歩行が難しい子どもたちを安全に避難させることが防災訓練の最重要課題です。職員は地震や火事などを想定して訓練を行い、日常でも意識を高めています。毎年9月には炊き出し訓練も実施し、職員に防災食の訓練を開始し、災害時の食事の備えの2020年度からは毎月「防災食の日」を設けます。



## 豊里学園

### 夜間の避難訓練

8月8日に日向灘を震源とするマグニチュード7.1の地震が発生したことを受け、南海トラフ臨時情報(巨大地震注意)が発表されました。普段の生活を送りながらも地震への警戒、不安が高まり巨大地震が起きたときの準備をしなければいけません。改善すべき課題が



## あさひ希望の里

### 福祉避難所開設の協定を結んでいます



普段の支援室が避難室に変わります



## 今年も地藏盆に行きました

今年も8月23日、24日と地藏盆がありました。地藏菩薩は子どもと縁の深い仏様といわれており、地藏盆の主役は子どもたちと伝えられています。今年も豊里学園の子どもたちは元気に参加させていただきました。子どもたちはお参りをし、お菓子と当てものもおもちやをもらって大満足でした。帰ってきてからも「またお昼からも行くの?」「次はいつ行くの?」など、早くも来年が待ち遠しい様子でした。

地域で子どもたちが安全で安心して生活できるように、いつも見守って下さるお地藏さまに感謝したいと改めて思いました。猛暑の中、準備や運営を町会の皆様、ありがとうございました。

(豊里学園 今崎)

